

東日本大震災復興支援

子どもたちにやさしい復興をめざして

大槌町のキッズコーラスあぐどまめ・キャラホール少年少女合唱団ふれあい交流会

たのしかったキャンプファイア！ ♪ 歌うのが大好き！ ♪

大槌町キッズコーラスあぐどまめと盛岡キャラホール少年少女合唱団のふれあい交流会は、震災以降毎年行われており、今年も7月19日～20日、山田町陸中海岸青年の家で開催し、その成果を地域住民のみなさんに聴いていただきました。

ふれあい交流会には、大槌キッズコーラスあぐどまめ16名と、キャラホール少年少女合唱団（団員小1～中3・OB）から39名の参加で、元気いっぱい野外炊飯とキャンプファイアで楽しい交流会となりました。

20日は、合同の練習会の成果を仮設住宅に住んでいらっしゃる方々をお招きし、披露しました。

「やさしい風」、「エール!!」、「ドレミの歌」など心をこめて歌っている子どもたち、「ひとりではない。みんながつながっていると感じる」とても楽しいふれあい交流会でした。

大槌キッズコーラスあぐどまめ児玉尚汰君（大槌小6年）は、「キャラホールのお兄さんたちとお話したり交流でき楽しかった」、キャラホール少年少女合唱団西里彩花さん（中学3年）は、「今年で三回目の参加、沿岸に来て津波のこわさを実感しました。大槌のみんなと仲良くなり楽しかった」



▲赤沼利加先生の指導で合同合唱



▲お兄さん・お姉さんたちの合唱を聴く大槌あぐどまめのみなさん



▲仮設住宅に住んでいらっしゃる方々をご招待しました